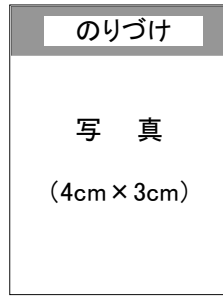
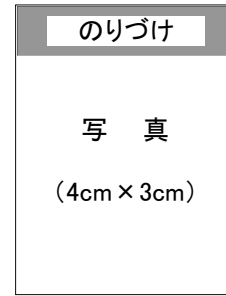


肝



(再交付の場合を除く。)



写真の裏面に市町村名及び氏名を記入すること。
写真の糊付けは斜線部分のみとする。

身体障がい者診断書・意見書 (肝臓機能障がい用)

氏名	年 月 日生	男 女
住所	市 町 郡 村	番地
① 障がい名(部位を明記)		
② 原因となった疾病・外傷名		
交通, 労災, その他の事故, 戦傷, 戦災, 自然災害, 疾病, 先天性, その他()		
③ 疾病・外傷発生日	年 月 日・場所	
④ 参考となる経過・現症(エックス線写真及び検査所見を含む。)		
障がい固定又は障がい確定(推定) 年 月 日		
⑤ 総合所見(再認定の項目も記入)		
[将来再認定 要(軽度化・重度化)・不要]		
[再認定の時期年月 年 月]		
⑥ その他参考となる合併症状		
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付する。		
年 月 日		
病院又は診療所の名称		
所 在 地		
診療担当科名	科	医師氏名 印
「身体障害者福祉法」第15条第3項の意見[障がい程度等級についても参考意見を記入]		
障がいの程度は、「身体障害者福祉法」別表に掲げる障がいに		
・ 該当する () 級相当		
・ 該当しない		
注意1 障がい名の欄には、肝臓機能障がい等現在起こっている障がいを記入し、原因となった疾病・外傷名の欄にはC型肝炎ウイルスに起因する肝硬変等障がいの原因となった疾病等を記入するとともに該当する事項を○で囲んでください。「その他」を囲んだ場合は()内に具体的に記入してください。		
2 障がい区分や等級決定のため、小美玉市から改めて次頁以降の部分についてお問い合わせする場合があります。		

肝臓の機能障がいの状態及び所見

1 肝臓機能障がいの重症度

	検査日 (第1回)		検査日 (第2回)	
	年 月 日		年 月 日	
	状態	点数	状態	点数
肝性脳症	なし・I・II III・IV・V		なし・I・II III・IV・V	
腹 水	なし・軽度 中程度以上 概ね. ℓ		なし・軽度 中程度以上 概ね. ℓ	
血清アルブミン値	g/dℓ		g/dℓ	
プロトロンビン時間	%		%	
血清総ビリルビン値	mg/dℓ		mg/dℓ	
合計点数	点		点	
(○で囲む)	5～6点・7～9点・10点以上		5～6点・7～9点・10点以上	
肝性脳症又は腹水の項目を 含む3項目以上における 2点以上の有無	有 ・ 無		有 ・ 無	

注1 90日以上180日以内の間隔をおいて実施した連続する2回の診断・検査結果を記入すること。

注2 点数は、Child-Pugh分類による点数を記入すること。

<Child-Pugh分類>

	1点	2点	3点
肝性脳症	なし	軽度 (I・II)	昏睡 (III以上)
腹 水	なし	軽 度	中程度以上
血清アルブミン値	3.5 g/dℓ 超	2.8～3.5 g/dℓ	2.8 g/dℓ 未満
プロトロンビン時間	70% 超	40～70%	40% 未満
血清総ビリルビン値	2.0 mg/dℓ 未満	2.0～3.0 mg/dℓ	3.0 mg/dℓ 超

注3 肝性脳症の昏睡度分類は、犬山シンポジウム(1981年)による。

注4 腹水は、原則として超音波検査、体重の増減、穿刺による排出量を勘案して見込まれる量が概ね10ℓ以上を軽度、30ℓ以上を中程度以上とするが、小児等の体重が概ね40kg以下の者については、薬剤によるコントロールが可能なものを軽度、薬剤によってコントロールできないものを中程度以上とする。

2 障がいの変動に関する因子

	第1回検査	第2回検査
180日以上アルコールを 摂取していない	○ ・ ×	○ ・ ×
改善の可能性のある 積極的治療を実施	○ ・ ×	○ ・ ×

3 肝臓移植

肝臓移植の実施	有 ・ 無	実施年月日	年 月 日
抗免疫療法の実施	有 ・ 無		

注5 肝臓移植を行った者であって、抗免疫療法を実施している者は、1、2、4の記載は省略可能である。

4 補完的な肝機能診断、症状に影響する病歴、日常生活活動の制限

補完的な肝機能診断	血清総ビリルビン値5.0 mg/dℓ 以上		有・無
	検査日	年 月 日	
	血中アンモニア濃度150μg/dℓ 以上		有・無
	検査日	年 月 日	
	血小板数50,000/mm ³ 以下		有・無
検査日	年 月 日		
症状に影響する病歴	原発性肝がん治療の既往		有・無
	確定診断日	年 月 日	
	特発性細菌性腹膜炎治療の既往		有・無
	確定診断日	年 月 日	
	胃食道静脈瘤治療の既往		有・無
	確定診断日	年 月 日	
	現在のB型肝炎又はC型肝炎ウイルスの持続的感染		有・無
最終確認日	年 月 日		
日常生活活動の制限	1日1時間以上の安静臥床を必要とするほどの強い倦怠感及び易疲労感が月7日以上ある		有・無
	1日に2回以上の嘔吐あるいは30分以上の嘔気が月に7日以上ある		有・無
	有痛性筋けいれんが1日に1回以上ある		有・無

該当個数	個
補完的な肝機能診断又は症状に影響する病歴の有無	有・無